

Introducing KINTO
BRAND BOOK 2020



Let your day be filled with what inspires you.

心満たされる豊かな日常を生み出すために

たとえば季節のうつろいから、自然の美しさに気づくこと。
親しい人とあたたかな料理を味わい、くつろぎのなかで癒やされること。
自分の手にしっかりと馴染むものを見つける喜びに目覚めること。

誰かのこころが潤いに満たされる、
その豊かな情景を思い描きながら私たちは手を動かし、
思いをこめて、ものづくりに携わっています。



INDEX

- 04 Values
- 07 In Context
- 10 Product Development
- 15 History
- 16 Places & Spaces
- 18 Topics

VALUES

Balance between usability and aesthetics

「使い心地」と「佇まい」の調和

私たち作り手は、このふたつの調和を大切にしています。

使い心地の良い道具は、五感になじみ、

それを手にする時間に愛着を生みます。

佇まいの美しい食器は、生活空間に自然と溶け込み、

使い手の日々を彩るでしょう。

私たちが作りたいのは、日々にとっと寄り添う生活道具。

だからこそ使い手が大切にしている暮らしやストーリーに、

日々思いをはせながら、触れるたび、使うたび、

こころ満たされるものづくりに携わっています。



Materials 素材感

美しく経年変化していき、深みや味わいが増していく素材。時と共に変わりゆく質感や表情も魅力と捉えています。

VALUES



Subtle Elegance 調和

主張しすぎず、空間に個性を添える上質な佇まい。日常に調和と豊かさをもたらすことを大切にしています。

Comfort 心地よさ

気づけばいつでも手に取り、毎日の食卓にのぼっている。触れてこそわかる心地よさに考慮して細部までデザインしています。



Expression 風合い

ゆるやかなフォルムや落ち着いた釉薬の色合い。ニュアンスある表情から温かさが生まれます。

VALUES



Fondness 愛着

触れるとき、使うときの心地よさはやがて愛着へと繋がります。使い続けるほどに愛着が湧くものづくりを目指しています。

Sensory Experience 体感

美味しい体験や心地よい空間。実際に見て、触れて、感じる。そこに漂う空気や、流れる時間からインスピレーションを受けています。



Part of enriching moments

KINTO は世界中のホテル、カフェ、レストラン、コンセプトショップなどと取り組んでいます。

MADE HOTEL | New York, USA

「五感を満たす体験」をコンセプトとするホテル。素材感にこだわったインテリアには、味わいあるタイルや独特の表情をみせる木目のテーブル、肌馴染みのいいファブリックなど。CERAMIC LAB、OCT、PEBBLE などがレストランやカフェで使用されています。

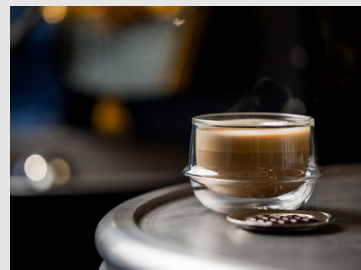


IN CONTEXT



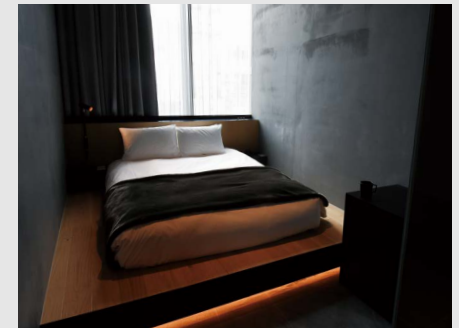
MICHELBERGER HOTEL | Berlin, Germany

心地良く開放的で、自由に時間を過ごす空間が魅力のホテル。UNITEA ワンタッチティーポットを使ってハーブティーや紅茶などを提供されています。



LE CAFÉ ALAIN DUCASSE | Paris, France

フランス料理界の巨匠である Alain Ducasse が手掛けており、料理哲学に基づいたユニークで官能的なコーヒーの体験ができるカフェ。KRONOS がドリンクの美しさや味わいを引き立えています。



HOTEL KOE TOKYO | Tokyo, Japan

ステイ・ファッション・ミュージック・フードを軸に新しい価値と文化を生み出すホテル。HIBI、NORI、TOPOなどがカフェや部屋で使用されています。

IN CONTEXT



TOKYOBIKE | Tokyo, Japan

"TOKYO SLOW"をコンセプトに、日常にささやかな変化を加えるツールとしての自転車を製造販売を手がけるブランド。谷中にあるコンセプトショップでは、POUR OVER KETTLE、SLOW COFFEE STYLE、HIBIなどがセレクトされています。



WORKSHOP COFFEE | London, UK
コーヒー豆の調達から焙煎、そして提供に至るまで、コーヒーに関わるプロセス全てにこだわりを持つコーヒーショップ。SLOW COFFEE STYLE Specialty、POUR OVER KETTLE などイベントやワークショップでも使用されています。



From small realizations to creation

日常のささいな気づきから、プロダクトのアイデアが
芽生えます。美味しい体験や心地よい空間など、
KINTO のメンバーが大切にしているのは実際に体感すること。
そうしたところから、取り入れたい質感や素材、提案したい
ライフスタイルのイメージを膨らませていきます。

イメージをかたちにするにあたって、デザインの要素を
社内のプロダクトチームで決めていきます。
最終的には社外のプロダクトデザイナーと
コラボレーションをすることも。

ユーザーの使い心地を考え、試作品の検証を
何度も繰り返し、見えないディテールにもこだわります。

Collaborating designers



「カタチに関して、違うものを作ろうと意識すること
自体、デザインにおいては不自然なことだと思って
います。ものと真剣に対峙していくと、こうしたい
という欲が一切なくなっていくます。用途や素材に
対して適切なものを作っていくと、フォルムが自然と
みえてきます。」



柴田 文江 Fumie Shibata

コレクション：BONBO, KAKOMI, SACCO,
TO GO BOTTLE, UNITEA など

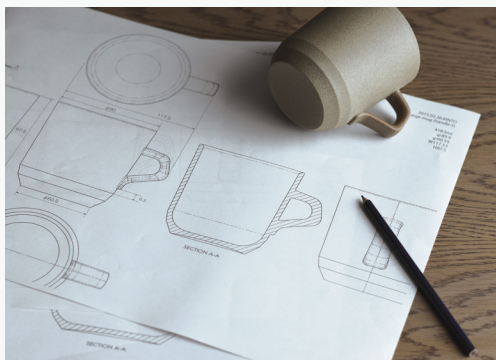
1994年 DESIGN STUDIO S 設立。エレクトロニクス
商品から日用雑貨、医療機器、ホテルのトータル
ディレクションまで、インダストリアルデザインを軸に
幅広い領域で活動。武蔵野美術大学教授、著書に
「あるカタチの内側にある、もうひとつのカタチ」
(ADP)。



PRODUCT DEVELOPMENT



「日常的に使うことを踏まえたプロダクトは、世の中のあらゆるデザインを検証し、そこにある些細な違和感や充足感を見つける行程がとても大切だと考えています。そこで見つけた気づきをデザインにとりこんでいくことが、私の発想の起点になっています。」



安積 伸 Shin Azumi

コレクション：ALFRESCO, CERAMIC LAB, HIBI, TRAVEL TUMBLER, POUR OVER KETTLE など

2005年 a studio 設立。プロダクトやファニチャーのデザインを中心に、生活機器、照明、家電、AV機器から空間設計などを幅広く手がける。2016年よりロンドンから日本に拠点を移し、法政大学デザイン工学部システムデザイン学科教授に就任。



「デザインはシンプルにしすぎても、派手にしすぎてもすぐに飽きちゃう。ものには人を惹きつける『気』みたいなものがある、それは人間の手仕事だったり、ちょっとしたプロポーションの仕上げなどから生まれます。」

城谷 耕生 Kosei Shirotanii

コレクション：CAST, FARO, LEAVES TO TEA, RIM

1991年イタリアに渡りミラノの建築・デザイン事務所勤務。2002年帰国し、長崎県・雲仙市に STUDIO SHIROTANI を開設。近年は唐津、小石原、波佐見、別府など九州の伝統工芸産地の職人たちとの共同作業にも力を入れている。

「デザインをする上でいつも意識していることは、料理に例えると『出汁』のような、深くて見えないディテールと、決してデザインしすぎることなく、全体の調和をつくるための『引き算のデザイン』。更には、西洋と東洋のバランスのとれた融合です。」

インテショナルリーズ INTENTIONALLIES

コレクション：OCT

1996年 建築を通じたものづくりを実践する「レーベル」として設立。建築のみならず、インテリア、プロダクトデザインなど生活におけるデザイン全般を手がける。代表的な作品にホテル「クラスカ」、家電ブランド「amadana」、ユナイテッドシネマ「豊洲」、渋谷ヒカリエ「スカイロビー 11F」、すみだ水族館「クラゲ万華鏡トンネル」など。



Creating products and connections that last

ずっと使い続けたいくなるものを

すべてのプロダクトに愛着をもって
永く使い続けて欲しいという想いを込めています。

空間に馴染む洗練された存在感、

使い込むことでわかる心地よさ、

手入れのしやすさ、繰り返し使える丈夫さ。

より心地良い体験を届けられるように、

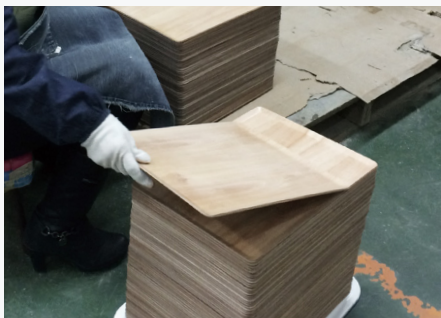
商品開発から生産、輸送、アフターケアまで、

継続的な改善を図っています。



Craftsmanship

KINTO のプロダクトの特徴のひとつは、ガラス、磁器、ステンレス、木など、異なる素材を組み合わせていること。それを可能としているのは、国内外の窯元やサプライヤー、そこで長年ものづくりに携わってきた職人たちとのパートナーシップ。共に研究を重ねながら取り組んでいます。



磁器製のプロダクトは、長崎県・波佐見町と岐阜県・東濃地域の2つのエリアで作られています。

器の背景にあるのは、土や釉薬の配合、温度や湿度による様々な変化、先人から受け継がれ進化してきた技や道具など、多くの知恵や工夫。継承すべき技巧を活かし細部までこだわり、窯元と共に研究を重ねてプロダクトへと落とし込んでいます。

PRODUCT DEVELOPMENT



ステンレス製のプロダクトは、高い技術と品質基準をもつ中国のパートナー工場で作られています。

真空二重構造のタンブラーの開発では、工場が培ってきた高い真空断熱の技術を活かしつつ、新しい加工技術の導入にも共同で取り組みました。「使い心地」と「佇まい」が調和するデザインを実現するために、共に研究を重ね、技術や品質の向上にチャレンジし続けています。

ガラスウェアは、信頼できる中国のパートナー工場を手仕事を活かしながら作られています。

ジャグやカラフェを作る際には、耐熱ガラスのパイプを炎であぶり、空気を吹き込みながら成形する。ハンドルもひとつひとつ、手作りで。人の手によって、シンプルながら温かみを感じられるプロダクトが生まれています。



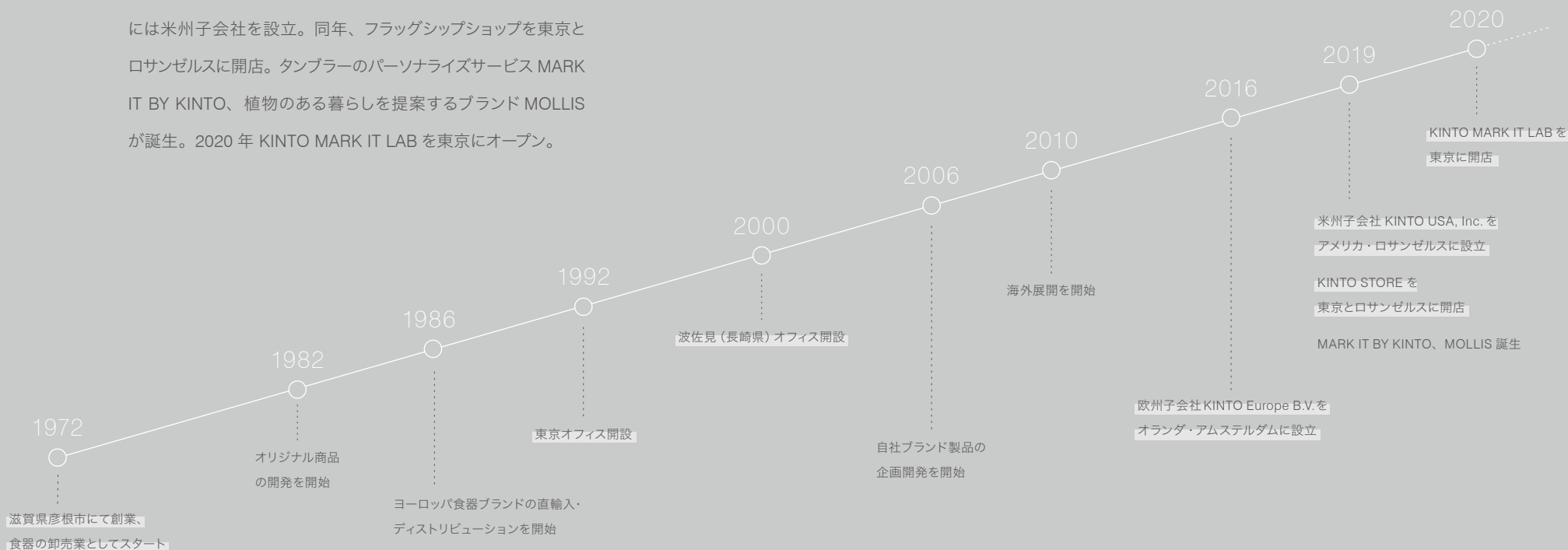
HISTORY

Evolving with time

1972年に小出秀雄氏によって食器の卸売業としてスタート。
1983年次男の英樹氏が代表就任。1982年自社オリジナルの食器の開発を始め、1986年にはブランド食器の輸入業を開始。
2004年三男の美樹氏が代表就任。2006年よりライフスタイルアイテムを中心に自社ブランド商品の企画・製造を手掛けるメーカーへ。

2010年海外展開を開始し、2016年には欧州子会社を、2019年には米州子会社を設立。同年、フラッグシップショップを東京とロサンゼルスに開店。タンブラーのパーソナライズサービス MARK IT BY KINTO、植物のある暮らしを提案するブランド MOLLIS が誕生。2020年 KINTO MARK IT LAB を東京にオープン。

KINTOの商品コレクションは、ドリンクウェア、テーブルウェア、コーヒーウェアをはじめ、近年では植物との暮らしを豊かにするアイテムや、アクティブな暮らしをサポートする真空二重構造のタンブラーなど、ライフスタイルの提案を軸に広がってきました。日々、豊かさを感じるシーンに思いを巡らせながら、商品開発に取り組んでいます。



Take a look inside

KINTO は各拠点において心地よくリラックスできる
空間づくりにこだわっています。
それぞれ、ブランドの世界感を体感できる場となっています。



KINTO USA, Inc.
KINTO STORE Los Angeles
Los Angeles, USA

KINTO STORE Los Angeles は、古い倉庫跡のラフな質感や躯体を活かしたつづぎが感じられる空間。壁一面の窓から降り注ぐ陽光や開放感のある高い天井が特徴的で、ショールームとオフィスも兼ねています。

767 S Alameda St #188, Los Angeles, CA 90021 USA



KINTO STORE Tokyo
Meguro, Tokyo

KINTO STORE Tokyo のインテリアには、使うほどに味わいが増していく真鍮や黒皮仕上げのスチール、温かみを感じるチークやウォールナットなどを取り入れています。

〒153-0042 東京都目黒区青葉台 1-19-12



KINTO MARK IT LAB
Ebisu, Tokyo

KINTO MARK IT LAB は、KINTO のタンブラーやボトルにイニシャルやマークを施して特別なアイテムをオーダーすることができるスペース。サンプルを手に取りながら、自分ならではのデザイン選びをお楽しみいただけます。

〒150-6090 東京都渋谷区恵比寿 4-20-4
恵比寿ガーデンプレイス グラススクエア B1F
PORTAL POINT Ebisu A3

PLACES & SPACES



Tokyo Office & Showroom
Ebisu, Tokyo

東京のオフィス兼ショールームには、世界中にいる KINTO のメンバーやパートナーが訪れます。活気ある都心部にありながら落ち着ける空間です。



Head Office & Logistics Center
Hikone, Shiga



滋賀県にある本社を 2018 年に改装。心地よいワークスペースをすることで、お客さまにも心地よい体験を届けたいと考えています。

KINTO Europe B.V.
Amsterdam, The Netherlands



KINTO ヨーロッパのメンバーはアムステルダムにあるシェアオフィスで働いています。1 階には KINTO のパートナーでもあるコーヒーショップ LOT SIXTY ONE が入っています。

TOPICS



MARK IT BY KINTO

あなただけの特別なタンブラーやボトルが
つくれるパーソナライズサービス「MARK
IT BY KINTO」。ブランドサイトでデザインを
シミュレーションしながらオーダー。レーザー
刻印やステッカーを施してオリジナリティーを
楽しむことができます。2020年には東京に
KINTO MARK IT LABをオープン。

markitbykinto.com
@ markitbykinto

MOLLIS

植物のある心地よい暮らしを愉しめるように
生まれたブランド「MOLLIS」。のびのびと育った
植物に、それぞれの個性を引き立てるプラント
ポットをコーディネートしています。植物の監修
に叢の小田康平氏を迎え、滋賀にMOLLIS専用
のハウスを建設。購入はMOLLISブランドサイト
もしくは KINTO STORE Tokyo にて。

mollis-kinto.com
@ mollis.kinto



Explore our Journal

KINTO ブランドサイトの JOURNAL では、
ライフスタイルのアイデア、パートナーシップ、プロダクトの背景、
スタッフの日々などを発信しています。ぜひご覧ください。



KINTO Co., Ltd. | www.kinto.co.jp | [f](#) [t](#) [@](#) kintojapan